

## Hell's Bell



70 回生学年主任 丹生 憲一

夏休みが終わりました。(夏「休み」にはならなかった人の方が多かったでしょうが…)

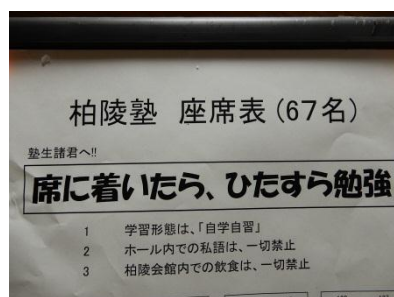
7 月 21 日(金)からは**前期補習**と同時に**柏陵塾**を開き、毎日、60 人を超える人たちが夜遅くまで学習に励み  
ました。8 月 16 日(水)から**後期補習**が再開し、夕立の続く蒸し暑い中を最後まで頑張っていました。さらに、  
8 月 28 日(月)には**全統記述模試**を受験した人にとっては、勉強に始まり勉強に終わる暑い夏だったことによ  
う。今日の**Vocabulary Championship**では「**全員が満点**」ということを感じて賞品を用意しましたよ！  
ちょっと涼しく(寒く?)なる話をしましょう。

8 月 24 日(木)、学校が全館停電で仕事ができないということを理由にお休みをいただき、**奈良国立博物館**まで  
「**源信 地獄・極楽への扉**」展を観に行ってきました。源信は平安時代、比叡山で修行を積み、死後阿弥陀如来  
の来迎を受けて、極楽浄土へ生まれ変わることを願う「**浄土信仰**」を広めたお坊さんです。『**往生要集**』とい  
う書の中で、具体的な死後のイメージを描き、後世に大きな影響を与えたと言われています。その影響は特に、極  
楽や地獄を描いた仏教絵画に多く見られています。**阿弥陀三尊像**のように極楽の絵や像は教科書の図録などにも  
載っていますが、地獄絵図を見る機会は少ないかもしれません。昨年、ブータンに行った際に、六道(天道・人  
道・阿修羅道・餓鬼道・畜生道・地獄道)が寺院のいたるところに掲げられているのを見た時から、日本のお寺  
では地獄の扱いはどうなのだろう?と興味をもっていました。「**Too Young to Die**」という映画を観た人は、  
交通事故で亡くなって地獄に落ちた主人公が、何度も鳥やカマキリなんかに生まれ変わる姿を覚えているでしょ  
う?地獄の中にも犯した罪によって 8 ステージあり、殺生をした人(ここでいう殺生はハエや蚊を殺したという  
レベルです)が落ちる地獄は「**等活地獄**」。ここでは、お互いに刃で切り合い、切り刻まれて粉々になって死ぬ  
のですが、「生きよ、生きよ」という声によって蘇り、人間の時間に直すと 1 兆 6 千億年以上にもわたって責め  
苦を受け続けなければならない…という恐ろしい世界です。これでも、いわゆる

第 1 ステージなのですよ。「**黒縄地獄**」「**衆合地獄**」「**叫喚地獄**」「**大叫喚地獄**」「**焦熱**  
**地獄**」「**大焦熱地獄**」「**阿鼻地獄**」と罪が増えるたびに、苦しみのレベルが上がって  
行くらしいです。源信さんは「往生要集」で「窯でゆでられる」「刀の山で切られる」  
「舌を抜かれる」と聞く(読む)だけで恐ろしい世界を描いていて、それらを絵画に  
したものが、奈良、京都を中心に全国のお寺に収められています。閻魔大王が助けを  
求める亡者におっしゃるには、「今、炎で焼かれているのはお前の生前の**悪業**である。  
今頃になって助けを求めるなら、何故、生きている間に悔い改めなかったのだ?」  
「善行を積むことで極楽へ行けるよ」というポジティブな発想だけでなく、「悪行を  
働けば地獄に落ちるよ」という脅しを合わせることで、昔の人は自らを律していたのでしょう。赤々と燃え盛る  
焔に放り込まれる人の姿を見ながら、背筋が凍る思いがしました。(…冷房が効き過ぎていたという説も…)



あ、どこを見ても「**勉強のし過ぎで落ちる地獄**」というのはありませんでしたので、心配なく!



## <明日の日程>

1

2

3

4

8月31日(木)	「数ⅠA」テスト *他は授業!	理系「化学」テスト *他は授業!	理系「生物」テスト *他は授業	授業
----------	--------------------	---------------------	--------------------	----

午前中授業： 朝読なし 4時間授業 午後は文化発表会準備にも励もう!

## <9月の行事予定>

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5 指定校推薦〆切 (16:00)	6 カ	7 センター試験説明 公務員突破講座	8 進研マーク①	9 進研マーク
10 看護模試	11 たこやき 	12 全校清掃	13 カ	14	15	16 就職試験開始
17	18 敬老の日 ステージリハ	19 制服移行期間開始	20	21 	22 全校清掃・準備 式典リハ	23 120周年 記念式典
24 文化発表会	25 文化発表会	26 代休	27 カ	28 文化公演会	29	30 小論文模試

### 120周年特別企画 劇団七十怪星 童球溪物語～柏原の空に見た夢～

犬童球溪は 本名を信蔵と言い 明治12年 熊本県人吉市に農家の次男として生まれました。明治38年3月 東京音楽学校(現 東京芸術大学)を卒業の後、4月 当時 兵庫県下の男子中学校では始めて設けられた音楽科の教師として旧 柏原中学校(現柏原高校)に赴任しました。当時の校長 平沢金之助は日露戦争で荒れる生徒の心を和らげ 情操教育に役立てようと球溪を招いたのですが 当時はまだ「音楽など軟弱な女の子のするもの」と考えられていたため、生徒たちは球溪の授業が始まると やじを飛ばし口笛を吹き机を叩き床を踏み鳴らして妨害し それが毎日続いたため授業どころではなくなり、物静かで内向的だった球溪は心身共にむしばまれ とうとう赴任した年の12月「神経衰弱兼右肺尖浸潤」の診断書と共に辞職願いを提出します。その後、新潟高等女学校(現 新潟中央高校)に転任した球溪は あの名曲「旅愁」や「故郷の廃家」の作詞をします 「更け行く秋の夜 旅の空の わびしき思いに一人悩む・・・」この「旅愁」の詞は 苦悩に明け暮れた柏原中学校時代を思い作った詞だと言われています そのほか「旧 柏原中学校校歌」をはじめ生涯に400曲近い曲を作詞し 昭和18年10月19日 65歳で亡くなりました。

この犬童球溪先生の物語を 120周年記念式典の日の午後に上演します。主要キャストは決まり、本日から始動しますが、今からでもこの企画に携わりたい人は団長の丹生まで…。